



令和7年度 第2回 上鶴間高等学校 学校運営協議会 議事録

開催日:令和7年9月6日(土)10:00~12:00

議 題:文化祭(麗鶴祭)見学及び学校運営等についての意見聴取

出席者:学校運営協議会委員7名(欠席2名)+校長、副校長、教頭

○文化祭(麗鶴祭)見学及び学校運営等についての意見聴取

	意見・質問・感想等
委員 A	・生徒の目がキラキラしていて、楽しそうに取り組んでいた。 ・「地域とともに」を掲げて、自治会回覧等で周知を図り、協力を得ながら花火を実施してほしい。安全対策として地域消防団へ協力を依頼し、有事に備えて待機してもらってはどうか。「みんなで花火を見られるのは良い」という近隣の声も聞いている。
委員 B	・高校の文化祭を見るのは久しぶり。限られた予算の中で、各クラス工夫が見られた。
委員 C	・担任の個性を出したり、呼び込みも一生懸命やっていた。
委員 D	・お揃いのTシャツを見るとクラスの団結感が感じられた。各クラス創意工夫が見られた。
委員 E	・かつて同窓会として文化祭に参加したこともある。ペイペイの導入も時代を感じる。
委員 F	・3回目の文化祭。子供たちがキラキラしていた。大人には見られない知恵や工夫が見られた。現状に適応しながら対応していた。 Q:ストレスチェックの報告があったが、管理職のストレスはないのか？ A:本校はたいへん風通しのよい職場である。管理職の関係も良好で、校長の思い通りの学校づくりを遂行できている。
委員 G	・今年度の文化祭テーマ「輝鶴」のごとく、生徒たちは輝いて見えた。各クラス企画はデザインやセンスの良さを感じた。生徒たちが自主的に動いていた。コロナの変異株「ニンパス」への対策は気になるところである。 Q:文化祭の収益はどうするのか？ A:こども食堂への寄付や地域住民と一緒に楽しむ花火の費用に充当する予定である。

第2回地域連携・キャリア部会 11:50~12:00

【教頭より】

・教員の働き方改革は順調に進んでいる。今年度は職員一人ひとりの NO 残業デーの設定、オフィス改善、企画会議を中心とした業務精選・移管・改善に努めている。ストレスチェックの回答率は100%で、総合健康リスクも県平均と比較して、極めて低い数値である。

【学校より】

・地域連携の一環として地域イベントへの本校生徒のボランティア参加を積極的に進めている。近隣小学校の児童に対して、本校 ICC 部の生徒による絵本の読み聞かせ(英語)を実施する。総合的な探究の時間の成果発表を 유튜브 で発信し、ズームで意見交換する予定である。単年度目標の達成に向けて着々と教育活動を進めている。